

2017年7月の講演 I 部セミナーのお知らせ

日本テクニカルアナリスト協会
講演 I 部

平素よりお世話になっております。

2017年7月7日(金)、三菱UFJモルガン・スタンレー証券 チーフ・テクニカルアナリストの宮田直彦氏を講師としてお迎えします。日本株の四半世紀にわたる長期低迷が終わり、長期強気相場入りした可能性についてお話をいただけます。2016年後半からの上昇第3波の背景(企業業績やマクロ景気の改善)についても取り上げていただく予定です。

テクニカル分析の研鑽を積む機会であると同時に、講師への質問や名刺交換をされたい方、参加者同士のネットワーク作りなどのよい機会になることと思います。個人投資家や機関投資家をはじめ、営業関係に携わる金融マンの方など、多数のご参加をお待ちしております。

なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

会員の方でご参加頂く場合は、「会員証」を会場へご持参ください。第1次通信教育講座の受講生は「セミナー参加無料ハガキ」をご持参ください。

日時: 2017年7月7日(金曜日) 18:30 ~ 20:00

テーマ: 『エリオット波動による相場見通し』～業績相場入りした日本株～

講師: 宮田 直彦氏

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 チーフ・テクニカルアナリスト

会場: 東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階

(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)

会費: 会員・通信講座受講生: 無料 / 非会員: 3,000円

講師プロフィール： 宮田 直彦 氏



(略歴)

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券のチーフ・テクニカルアナリスト。マーケット見通しを広く内外の機関投資家に発信している。日本を代表するエリオット波動実践者(エリオットティション)であり、その発言はメディアに度々引用されている。機関投資家のみならず個人投資家からも多くの支持を集める。2011 年の IFTA サラエボ大会で行ったプレゼンテーションでは 40 年間にわたる円高時代の終了を予測し、見事に的中。2014 年の著書「日本株スーパーサイクル投資」は大きな反響を呼んだ。